

FIA ジャパン 2020 年度活動重点項目

ミッションステートメント

日本における金融市場の伸長と成功を目指し、アジア地域の、ひいてはグローバルな金融センターとしての発展を促すことを使命としております。そのためには、議論やコミュニケーションを目的としたフォーラムの提供、多様な教育セミナーなどの提供、規制当局及び、法規制の動向のモニター、の3点を中心とした目標を設定しております。

1. FIA ジャパンのガバナンス

- ・ 多様性：FIA ジャパン理事会の多様性を高める事に重点を置く計画である。
- ・ FIA (ワシントン) との連携：さらに強化する方法を検討する。
- ・ サステナビリティ：FIA ジャパンの長期的な将来の維持を目的とする。
- ・ 会員構成・カテゴリー：さらなる存在感向上のために会員制度の見直しを行う。
- ・ 理事会の構成と各理事の専門分野：各理事の専門知識を活用して目標を達成する。
- ・ FIA ジャパンの委員会の構成と監督：現在の問題に最善の方法で取り組むべく、委員会の再編成を行う。

2. 規制当局関連業務

- ・ 市場の促進・提言
- ・ 規制当局との円卓会議
- ・ 法規制の動向モニター

3. 教育

- ・ 業界関係者向けセミナー等
- ・ ウェブサイト/ニュースレター：日本に関連する事実報道の周知・配信

4. 東京金融センター

- ・ 東京都庁との連携の再構築：東京国際金融センターとして、発展させるための協力を行う。
- ・ 東京国際金融機構 (FinCity.Tokyo) によるイニシアティブとの繋合
- ・ 業界団体の分析と連携

5. FIA ジャパン事務局の強化

- ・ 事務所設置に関しての検討を行う。

- ・ FIA ジャパンに於ける相互の組織内のコミュニケーションの強化
 - ・ 事務局員の職務・責任の明確化
 - ・ 会員へのサービス向上
6. 市場の強化
- ・ 取引所関連
 - ◇ 総合的取引所の周知促進活動
 - ◇ ウォッシュトレード防止
 - ◇ ボラティリティの高い局面でのマーケットメーカーに課された要件
 - ・ クリアリング関連
 - ◇ 中央精算機関（CCP）における新たな第二特別清算料に関する顧客契約
 - ◇ 日本証券クリアリング機構（JSCC）のいわゆるアンリミテッド・ライアビリティ問題
 - ◇ 堅牢なクリアリングシステムの促進（当初証拠金要領等）
 - ・ 規定
 - ◇ 高速取引(HST)規制
 - ・ プロダクト
 - ◇ その他、先物、オプション取引に関連・影響を及ぼす可能性のある金融商品（例えば ETF）

以上